

レンタル

単価が高い!

競争がない!

★新商品



今、**福祉車両**のレンタルが足りない!

新車400万の車が、月極28万 5年落ちリセール260万

建設機械より圧倒的な高利益率

2025年8月4日（月）26日（火）

【地場建機レンタル会社向け】

福祉車両事業 新規参入セミナー

お問合せNo. S130133

<主催>



株式会社船井総合研究所

〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



誰も教えてくれなかったレンタル 地場レンタル会社が勝てるニッチ

地場レンタル80社から聞いた1番の課題は「レンタル単価」

- ① 建機の仕入れ価格高騰、人件費高騰の中
レンタル単価が上げられず価格転嫁できない…
- ② 建設土木会社からの価格の叩きや、
競合との値下げ営業勝負にウンザリしている…
- ③ 建設業界は元請けの立場が強く、末端の下請けである建機
レンタル会社の立場が弱くなかなか価格交渉が成立しない



なぜ建機レンタル会社に福祉車両なのか？

- ① レンタル単価相場が高い
→さらに建機や建設車両より仕入れも安い
- ② 需要と供給のバランスが、供給不足の状態
→建機は供給過多になり、単価相場が上がらない
- ③ 客層が異なるので、建設土木会社の横暴な
日数調整もない（貸損しない）
- ④ リセール価格も相場が高い
- ⑤ 競合が少なく地域1番になりやすい
長年蓄積した資本力が生きる（≒他社の資本力が弱い）

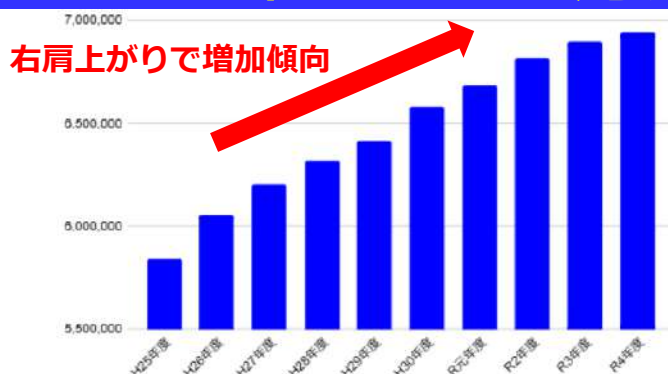
比較例	2tダンプ	福祉車両 ハイエース
新車仕入 価格	約450万	約400万
日極単価	約0.8万	約1.2万
月極単価	約14万	約28万
5年落ち リセール	約300万	約260万

※各単価は1例であり、地域差があります

※リセール価格は車両状態により変動します

福祉車両の市場性

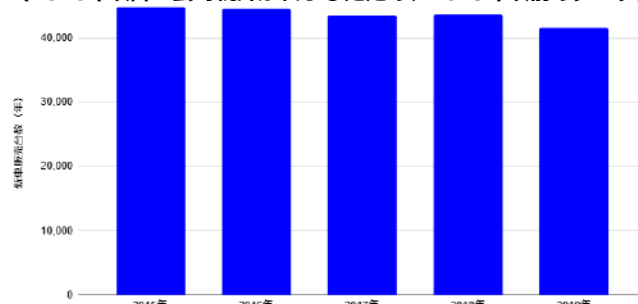
国内の要介護
認定者数は 約**694万人!**



出典：厚生労働省 統計局 統計データより株式会社船井総合研究所にてグラフを作成

福祉車両の
市場流通台数は 約**38万台!**

毎年の新車販売台数は4.3万台前後
(2020年以降 公約統計が終了したため、2019年以前のデータ)



出典：一般社団法人 日本自動車工業会統計速報 福祉車両データより株式会社船井総合研究所にてグラフを作成

単価の解決策！貸損な日数調整もなし！ 市場の新規参入方法を大公開！

そもそも福祉車両ってどんな車？



福祉車両の種類は大きく分けると4種類。各車種の特徴やニーズを徹底解説します。

リフトタイプ車



後部の電動リフトが設置されており、車いすのまま乗車可能！

スロープタイプ車



後部にスロープが設置されており、車いすのまま乗車可能！

回転シート車



助手席や後部座席が回転して乗車時のサポートが可能！

運転補助装置付車



身体の不自由な部分を補うための運転補助装置があり運転補助が可能！

知識ゼロからできる！新規参入方法を解説

商品選定と仕入れ方法

- ☑車種のレンタルニーズ
- ☑車両の仕入れ先



福祉知識の習得方法

- ☑福祉業界の概要/施設形態
- ☑福祉車両の知識



レンタル単価相場

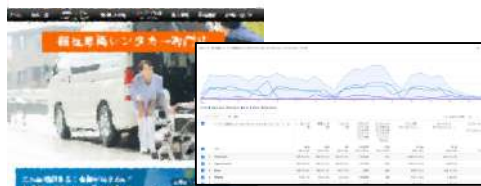
- ☑車種ごとのレンタル相場
- ☑オプションのレンタル相場



BtoC 専門ブランディング集客戦略

WEB問合せの獲得

- ☑専門ホームページの立ち上げ
- ☑WEB広告、SEO対策



アナログ販促

- ☑認知浸透の折り込みチラシ
- ☑とにかく目立つ現場告知



顧客紹介集客

- ☑ケアマネジャーへの紹介依頼アプローチ



BtoB 営業戦略

損害保険会社アプローチ

- ☑損害保険会社のニーズ
- ☑損害保険会社の攻め方

板金整備会社アプローチ

- ☑板金整備会社のニーズ
- ☑板金整備会社の攻め方

介護福祉施設アプローチ

- ☑介護施設のニーズ
- ☑施設形態の攻め方

福祉領域経験ゼロからでも大丈夫です！
仕入れから単価設定、集客、営業までワンストップでサポートいたします！

【地場建機レンタル会社向け】 福祉車両事業 新規参入セミナー

セミナー内容

第1講座

建機レンタル会社のレンタル単価課題を解決する
新商品！高レンタル単価の福祉車両とは？
概要と市場性を徹底解説

建機レンタル業界の業界課題であるレンタル単価。今や需給バランスが崩れ、建設機械でレンタル単価改善は非常に厳しい状況。株式会社船井総合研究所 建設支援部 リーダー 岩崎航司 福祉車両取扱士 保有



第2講座

福祉車両事業のビジネスモデル
～建機レンタル会社が勝てる新規事業の理由～

福祉車両事業のビジネスモデルとは。なぜ建機レンタル会社が福祉車両事業なのか。建機レンタル会社だからこそ、驚くほど勝てる条件がハマる理由を解説いたします。



株式会社船井総合研究所
建設支援部
リーダー 岩崎航司
福祉車両取扱士 保有

第3講座

地場の建機レンタル会社に
明日から取り組んでいただきたいこと

レンタル単価が喫緊の課題。新規事業が1つの解決策。福祉車両事業に新規参入するために、明日から取り組んでいただきたいことを徹底解説いたします。



株式会社船井総合研究所
建設支援部
リーダー 岩崎航司
福祉車両取扱士 保有

ご参加特典

無料個別相談

後日、建機レンタル業専門コンサルタントかつ福祉車両取扱士の岩崎が無料で個別相談に応じます。（zoomを利用して約60分）

全日程オンライン開催/PC・スマホでセミナー参加

オン
ライン
開催

2025年

8/4 月 8/26 火

※各回同じ内容になっております。
ご都合の良い日程にお申し込みください。

各日程10:00～12:00/16:00～18:00（ログイン開始：開始時刻30分前～）

受講料

一般価格

税抜10,000円（税込11,000円）／1名様

会員価格

税抜8,000円（税込8,800円）／1名様

会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン（旧：FUNAIメンバーズPlus）へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

【申込期日】 銀行振込み：開催日6日前まで クレジットカード：開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます。

お申し込み方法

本セミナーは当社ホームページより お申し込みいただけます！

お申し込みは こちら↓



右記のQRコードをスマートフォンなどで読み取りいただき、
お申込みフォームよりお申込みくださいませ



<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/130133>

船井総研セミナー事務局 【E-mail】 seminar271@funaisoken.co.jp 【TEL】 0120-964-000（平日9:30～17:30）

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。 ※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。

[地場建機レンタル会社向け]

レンタル単価が高い! 競合バリエーション新商品!

福祉車両事業 新規参入セミナーのお知らせ

拝啓 初夏の候、すすむご清栄のこととお慶び申し上げます。

私共地場の建機レンタル・中古販売会社向けに業務UPの支援を
させて頂いておりました。株式会社 船井総合研究所の岩崎と申す。

全国お社の建機レンタル会社の経営者様とお話しさせて頂いて、
とにかく課題は「レンタル単価」だと言う会社が多々あり、しゃべ
りました。しかし、業界構造から一筋縄で解決する問題ではない
ことも多く承知しております。現在では、建機が供給過剰の状態になり、
単価相場がなかなか止まりません。私共では、建機で単価を上げることは、
非常に難しいという結論に至り、他の方法と探索しました。

そこで有った一つの答えが、今回のセミナーテーマである福祉車両です。
レンタル単価を高単価に維持するためには、供給不足の状態、建設環
境の月々価格の引き上げや日数調整が不可欠で、一定の参入障壁などの条件が
重要で、その問題と解決できるのが「福祉車両」なのです。

今回初公開なので、ぜひこの機会とお見逃しなく、参加頂きたいと思
います。開催のため、パソコン1つで視聴可能でございます。

セミナーの内容に関しては、同封しておりますレポートをご覧ください
幸いです。仮にどうしても日程が合わないという場合は、下記に
ご連絡ください。

敬具

株式会社 船井総合研究所 再販建機グループ リーダー 岩崎航司
TEL: 0120-958-270 (平日9時～17時30分)